

# 学校・家庭・地域の連携

確かな学力を身に付け「生きる力」をはぐくむ教育の推進



小学校 体力づくり「全力疾走」



中学校 国語の授業



小学校 生活科の授業

教育委員会では、子どもたちが変化の激しいこれからの社会を生きるため、「確かな学力」をはぐくむ教育の推進に取り組んでいます。「確かな学力」とは広い意味での学力であり、「知・徳・体」のバランスのとれた力のことです。

これらの力を育成するための土台として、「熊谷の子どもたちは、これ

ができます！『4つの実践』と『3減運動』に引き続き積極的に取り組めます。

どれも、大人が手本となり、学校・家庭・地域が一体となって「知・徳・体」をバランスよく育てていくことが大切ですので、ご協力をお願いします。

◆学校教育課 内線384

## 学校

『学校の教えて花が咲き』

知 学習指導の充実  
(二学期制の実施)

## 家庭

『家庭の教えて芽を出し』

徳 心の教育の充実

家庭とのつながり  
・「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』の推進  
・学習のまとめりごとの通知票

## 地域

『世間の教えて実がなる』

体 体力の向上

地域との連携  
・学校応援団の充実  
・放課後子ども教室等の充実  
・青少年健全育成活動の推進  
・地域防災教育の充実

「生きる力」の育成

### 熊谷教育の原点（幡羅高等学校「家庭心得」から）

本市には、教育の原点とも言ふべき、弥藤吾にあつた「幡羅高等学校」の保護者宛の通知「家庭心得」（明治31年）が残されています。そこには「教育の道は、家庭の教へで芽を出し、学校の教へで花が咲き、世間の教へで実が成る」と書かれており、明治の時代から学校・家庭・地域が連携協力によって、同歩調で進んできたことがわかります。本市では、これを熊谷教育の羅針盤と位置付け、教育施策を推進しています。

また、家庭学習について、次のようなことが書かれています。

「お時間がありませんでしたら、今日の修身（道徳）では何を勉強したのか、読書（国語）は何、作文は何、算術（算数数学）は何を勉強したのか、と子どもにお尋ねください。もし、子どもがその返答に困るようなことがあれば、それは不勉強のためですので、厳しくご指導ください。」（口語訳）

子どもたちに確かな学力を身に付けるためには、家庭の協力が欠かせません。ご協力をお願いします。

### 教育に関する3つの達成目標結果

#### 【学力向上】

・「読む・書く・計算」の基礎・基本の徹底を図るために、実態に応じて授業改善や繰り返し学習、漢字検定や計算検定などを実施しています。

(単位：%)

	市・県別	21年度	22年度	23年度	24年度
小学校	市正答率	95.3	96.6	97.9	98.7
	県正答率	93.1	94.1	95.6	96.3
中学校	市正答率	87.2	92.3	93.8	93.1
	県正答率	86.2	91.1	92.1	91.8

#### 【毎日、必ず朝食を食べる割合】

・基本的な生活習慣の確立を目指す「4つの実践」の取組みの一つである「朝食の摂取と学力」は相関関係にあります。

	目標値	21年度	22年度	23年度	24年度
小学校	95.0	91.6	91.5	92.6	92.6



安否確認の報告



江南北小での避難訓練

### 防災教育の充実

江南地区3校（江南中・江南南小・江南北小）では昨年度、県から「実践的防災教育総合支援事業」の委嘱を受けました。

緊急地震速報端末機を導入し、小中、地域保護者と連携を図り、中学生が地域の方の安否確認や、小学生への下校援助、避難所開設の支援等の訓練を実施しました。訓練に参加した小・中学生が、家庭や地域の中で学んだことをいかせるよう、引き続き防災教育の充実に取り組んでいきます。



小学生への下校援助



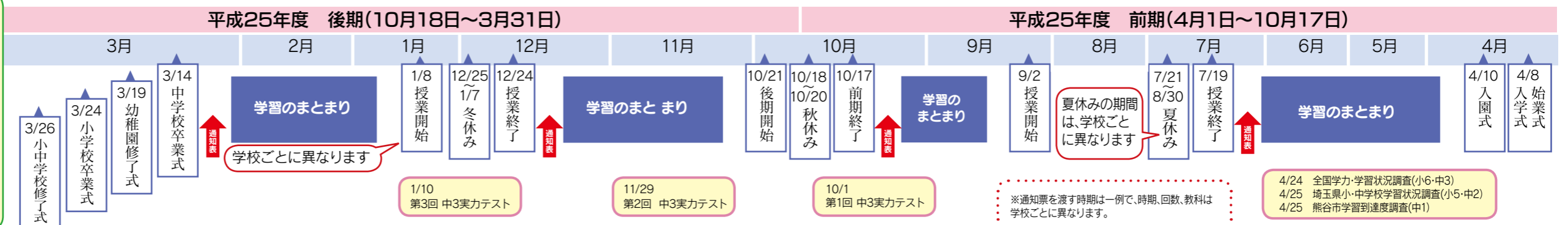
中学生による安否確認

一人で悩まず、ご相談ください

教育相談窓口 内線551

相談内容  
・不登校、非行、問題行動、いじめ  
・障害、発達遅れ  
・児童生徒の教育

相談方法  
・面談・電話の相談  
相談日 月～金曜日  
(9時30分～16時30分)



春の選抜目指してトライ!

2月16日から24日にかけて、熊谷ラグビー場で関東高校新人大会が行われました。全国高校選抜の出場をかけた16校がしのぎをけずりました。



第4回熊谷市子育て支援優良企業認定

社会福祉法人熊谷福祉会はなぶさ苑、日本郵便株式会社熊谷郵便局、明治安田生命保険相互会社熊谷支社に、子育てしやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業として認定証が授与されました。



優雅に風に舞う白き翼

3月2日、妻沼グライダー滑空場でグライダーフェスタ2013が開催されました。毎年大人気の体験搭乗の抽選には多くの人が行列を作りました。



ボン・ジュール

2月11日、「世界の文化を知ろう! フランス編」が緑化センターにて開催されました。参加者はフランスのお茶とお菓子を楽しみながらフランス文化を学びました。



芝生のじゅうたんが待ち遠しい!

3月2日、石原小学校校庭芝生化事業の一環で、校庭の一部(1020㎡)に芝苗を植えました。5・6年生児童と保護者、地域の皆さんなど約250人が、力を合わせて作業を行いました。



馴染みの名曲で消防活動をPR

2月20日、消防音楽隊の第5回定期演奏会がさくらめいと太陽のホールで行われました。消防隊員による演奏や舞台上に会場は大いに盛り上がりました。



表敬訪問

優勝おめでとう!



3月7日、日頃の練習の成果を発揮し、ライオンズカップ第2回埼玉県中学硬式野球選手権大会にて優勝した熊谷リトルシニアの選手達が市長表敬に訪れました。選手達は今後の大会に向けて気持ちを新たに引き締められています。

喜びの受賞報告



2月22日、平成24年度社団法人全国子ども会連合会表彰を受賞された熊谷市子ども会育成連絡協議会の皆さんが、市長を表敬訪問しました。

さらなる高みを目指して

3月6日、県の代表として、「文部科学大臣旗争奪はまなす杯第7回全国中学生空手道選抜大会」へ出場する2名が、大会への意気込みを語りました。



わっしょい! かけ声高らかに

3月9日、小江川獅子祭が開催されました。この祭りは、お獅子様を担ぎ、地区内を駆け巡るもので、家内安全や五穀豊穡を祈ります。



市報クイズ2月号で寄せられたご意見を紹介します。おたよりパレット

テーマ 「あなたが推薦する隠れた桜の名所」  
待ちに待ったこの季節! 今年はいつもと違う名所を訪れて、春を感じてみてはいかがでしょうか?  
※おたよりパレットは、市ホームページでも更に詳しく紹介しています▶http://www.city.kumagaya.lg.jp/

- 私の好きな桜は、市役所となりの公園にあるしだれ桜です。荒川の桜のようにお弁当を広げて...なんてことはできませんが、1人でふら~っとかけて楽しんでます。(40代・女性)
- 切所沼(大里)の桜がとてもきれいです。ゆっくり散歩できて最高でした。(20代・女性)
- 私の中の名所です。秩父鉄道に乗り車窓から眺める桜全てが名所です。(30代)
- 刀水橋を緑道に走り始めた場所から妻沼中央公民館手前まで。利根川堤防に菜の花がいっぱい咲く時期は、黄色とピンクのコントラストがみごとです。(50代・女性)
- 江南清掃センターと江南荘の入口の道路の長く続く、桜のトンネルの中を車で通るのが好きです。見事です! (60代・女性)

今月のテーマ「梅雨の時期の過ごし方」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「梅雨の時期の過ごし方」のコメントを必ず記入し、4月23日(火)までにご応募ください(一人につき一通)。  
※コメントがないものは無効となります。  
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課  
✉kohokocho@city.kumagaya.lg.jp  
※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者には月末頃にプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

2月号の正解

①複合施設 ②防災 ◆応募総数 109通中、正解98通

今月の問題

次の□に入ることばや数字を、それぞれお答えください。  
①この夏、インターネットの人気サイト「bijin-tokei」と協力して、「□deクール時計」を行います。  
②ゆうゆうバス(□・ひまわり号)の時刻表が変更になりました。

今月のプレゼント

UMAUMA no Kiご提供のバン格拉タンを、正解者の中から抽選で10人に提供します。  
所在地: 龍原南2-355 電話: 048-577-3973(営業時間11:00~24:00)

読んで当てよう 市報クイズ



市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線212までお問合せください。

情熱世代

# 夢追い人

一針一針に心をこめて

大久保絹江さん(小江川)  
(キルト作家)



教室での大久保さん

針として、キルトとの出会い

針仕事を始めたのは、母の影響だと思っています。母が和裁の先生をしていましたので、記憶は無いですが、3歳半頃から針を触っていたそうです。将来は、針に携わる仕事をしたいと思っています



東京国際キルト  
フェスティバル入選

自分の作品もアトリエ「キルトスタジオ絹」で制作しています。2013年の東京国際キルトフェスティバルに出品し、「日本キルト大賞」に入選しました。作品は完成まで4年かかり、7020枚の

した。キルトを始めたきっかけは、職業訓練所で洋裁の講師をしていたときに、授業の一環としてキルトを教えたことです。そこで、自由に発想できるというキルトに魅了されました。

キルトが つなぐ縁

キルトは自分のアイデアを作品に込められますし、技術力向上にもなります。キルト教室は、公民館で教えたのが始まりで、24年がたちました。現在、2か所、8教室で教えています。教室では、キルトだけではなく、生徒の相談を聞くなど少しでも周りの皆さんの役に立てればと思っています。キルトを通じて、本当に多くの人に出会うことができました。キルトが、色々な布が合わさって一つの豊かな作品になるように、私の人生もキルトを通じた多くの人と関わり合いの中で豊かになっていくと感じています。

夢をあきらめない

ピースをつなぎました。締切りと作業の膨大さに辛いと思うこともありましたが、作品を喜んでくださる方が多くいるのを知り本当に嬉しかったです。ミシンを使う方もいますが、私は、手縫いにこだわっていきたいです。今だからこそ、手縫いの良さ、丁寧さが見直されてきていると感じています。布に触っていると、布のさざやきが聞こえてくるように感じるんですよ。

還暦をすぎましたが、まだまだ、創作意欲がわいてきます。入選作品では、春の花の桜をモチーフにしましたが、今は夏の花のひまわりをモチーフにした作品を制作中です。年齢を言い訳にせず、夢や、希望をもつて一針、一針に思いを込めてこれからも創作活動、キルト教室を続けて行きたいと思っています。

## 来て！見て！知って！文化財

国宝「<sup>かんぎいんしょうてんどう</sup>歎喜院聖天堂」

平成24年7月に国宝に指定された「歎喜院聖天堂」。その権現造の本殿を飾る彫刻はまさに豪華絢爛。外部には、肉彫り・透彫り・丸彫り・籠彫りなどの多様な彫刻群が飾られています。特に、奥殿は軒周り以外の全ての部材が彫刻となっています。

縦横の柱やその周辺には、地紋彫りと呼ばれる文様彫刻が施されており、中国の神話に登場する獅子・龍・獏・鳳凰などの霊獣や動植物が今にも動き出しそうな勢いで観る者を圧倒します。奥殿の外周りの壁板や縁下を飾る大羽目彫刻と縁下腰羽目彫刻は極めて緻密であり、いずれも鮮やかな彩色に彩られています。高肉透彫りと呼ばれる高度の技法が用いられた七福神や唐子遊びなどの彫刻はユーモアを含みつつも大きな感動を与えてくれます。また、

内部の壁や柱は漆塗りや金箔で彩られており、獅子や蝶の障壁画、吉祥文字、狩野派による龍や鳥獣の天井画が描かれています。



日光東照宮の創建から百年あまり後、装飾建築の成熟期となった時代に、棟梁の統率の下、東照宮の修復にも参加した職人たちによって、優れた技術が惜しみなくつぎ込まれた歎喜院聖天堂は、江戸時代建築の一つの到達点であると言えます。

◆江南文化財センター TEL 048-536-5062

### 人口と世帯

●平成25年3月1日現在(対前月比)  
■人口 202,921人(-207) 男 101,188人(-103) 女 101,733人(-104) ■世帯 82,200(-67)

「市報くまがや」4月号は、72,300部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり14円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

発行日 平成25年4月1日 ●発行 熊谷市  
編集 広報広聴課 TEL 048-66001 熊谷市宮町二丁目47番地1  
TEL 048-524-1111(内線2006) FAX 048-6520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) http://www.city.kumagaya.lg.jp/